

1.(15年度開始事業分)／大鰐町.xls]評価者コメント(全人的アプローチによる栄養・運動コース)

<p>評価指標でみられた効果 ※個々の評価指標でみられた効果について総合的にご記入ください。</p>	<p>介入前後での比較について</p>	<p>生活習慣(行動) 食生活 食事が規則正しいが12ポイント増加した。 食品バランスに気をつけているが12ポイント増加した。 運動状況 意識的な運動有が20ポイント増加した。 睡眠状況 熟睡感があるが20ポイント増加した。</p>
	<p>介入群と対照群の比較について</p>	<p>生活習慣(行動) 運動状況 1回30分以上の運動を週2回以上行うかについては事業開始時から有意差があるため、事業終了時の有意差が事業効果によるか否か判断が難しい。</p>
<p>評価指標以外でみられた効果 ※評価指標上の効果としては現れていないが、それ以外にプログラムの効果としてみられたものをお書きください。</p>	<p>従来の保健事業と比較して参加者の満足度が高く、家庭や地域でプログラムの話が出るが多かった(プログラムを選択でき、生活により密着した内容となっていたためと考える)。</p>	
<p>問題点や課題 ※プログラムの実施にあたって問題点として把握されたこと、これからの課題として捉えられたことをお書きください。</p>	<p>壮年期、とくに男性の参加者が少なかった。現在の町の職員(人的資源)および財政状況では、モデル事業終了後に同様のプログラムを実施していくことが困難であると思われる。</p>	

評価指標調書 .1(15年度開始事業分)／大鰐町.xls]栄養を中心としたコース(介入群)

			測定時期(○週目、○ヶ月目とご記入ください)								評価者によるコメント	
			介入前				介入終了後(3か月目)					
			／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値		
身体 状況	血压	収縮期血压	129.8	14.3	37	0.42	126.1	17.5	38	0.39	事業開始時と比較して事業終了時で効果があったと思われる項目 ※p値が0.05未満のもの、もしくは割合の差が10ポイント以上のものについて記入して下さい。	
		拡張期血压	82.1	12.1	37	0.27	74.7	11.7	38	1.00		
	血液 化学 検査	脂質代謝	総コレステロール	214.2	28.8	37	0.28	223.1	28.6	38		0.64
			HDLコレステロール	63.0	19.5	37	0.67	65.9	18.5	38		0.65
		糖代謝	LDLコレステロール									
			中性脂肪	126.1	78.8	37	0.06	103.0	50.9	38		0.72
		空腹時血糖	105.4	35.1	37	0.08	108.8	35.5	38	0.03		空腹時血糖の平均値が高くなった。
		ヘモグロビンA1c	5.6	1.5	37	0.04	5.5	1.4	38	0.03		事業開始時から有意差があるため、事業終了時の有意差が事業効果によるか否か判断が難しい。
	形態計測	BMI	24.1	3.8	37	0.79	24.7	3.8	38	0.24		
		体脂肪率	33.9	7.5	36	0.31	35.3	7.3	36	0.16		
食生活	満腹への配慮	52.6%		38	0.12	48.6%		37	0.08			
	食事の規則正しさ	63.2%		38	0.50	64.9%		37	0.32			
	朝食の摂取状況											
	間食摂取の有無											
	食品バランスへの配慮	84.2%		38	0.62	81.1%		37	0.50			
	甘いものの摂取状況	5.6%		36	0.19	8.1%		37	0.18			
	油ものの摂取状況	52.6%		38	0.60	43.2%		37	0.41			
	塩分摂取状況	42.0%		38	0.89	43.2%		37	0.49			
栄養摂取状況	総カロリー											
飲酒状況	飲酒の頻度	92.1%		38	0.50	91.9%		37	0.50			
	飲酒量											
喫煙状況	喫煙の有無	86.5%		37	0.50	89.2%		37	0.65			
	喫煙本数											
	禁煙への関心	20.0%		5	0.54	0.0%		4	0.51	この1か月以内に禁煙したいが20ポイント減少した。		
運動状況	意識的な運動の有無	84.2%		38	0.01	86.5%		37	0.00	事業開始時から有意差があるため、事業終了時の有意差が事業効果によるか否か判断が難しい。		
	1日の歩数	7698.8	3412.3	38	0.22	6492.2	3449.6	35	0.60			
	1回30分以上の運動を週2回以上	40.5%		37	0.11	24.3%		37	0.40	1回30分以上の運動を週2回以上有が16.2ポイント減少した。		
睡眠休養状況等	睡眠状況	76.3%		38	0.05	75.7%		37	0.04	事業開始時から有意差があるため、事業終了時の有意差が事業効果によるか否か判断が難しい。		
	1日の睡眠時間											
受療行動等	受療行動											
意識等	健康に対する自己認識	15.8%		38	0.03	10.8%		37	0.68			

評価指標調書 .1(15年度開始事業分)／大鰐町.xls]栄養を中心としたコース(対照群)

			測定時期(○週目、○ヶ月目とご記入ください)												
			介入前				介入終了後(3か月目)								
			／平均 割合値	標準 差偏	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 差偏	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 差偏	n 数	p 値	
身体 状況	血圧	収縮期血圧	126.8	17.9	37	0.42	122.7	16.3	38	0.39					
		拡張期血圧	79.0	11.3	37	0.27	74.7	13.1	38	1.00					
	血液 化学 検査	脂質代謝	総コレステロール	223.8	44.9	37	0.28	227.2	46.5	38	0.64				
			HDLコレステロール	64.8	14.3	37	0.67	64.1	15.4	38	0.65				
		糖代謝	LDLコレステロール												
			中性脂肪	98.1	35.4	37	0.06	99.1	40.5	38	0.72				
		空腹時血糖	94.5	11.5	37	0.08	95.3	11.9	38	0.03					
		ヘモグロビンA1c	5.0	0.3	37	0.04	5.0	0.3	38	0.03					
		形態計測	BMI	23.3	2.8	37	0.79	23.8	3.0	38	0.24				
			体脂肪率	32.2	6.1	36	0.31	33.0	6.6	36	0.16				
生活 習慣 (行動)	食生活	満腹への配慮	68.4%		38	0.12	67.6%		37	0.08					
		食事の規則正しさ	60.5%		38	0.50	56.8%		37	0.32					
		朝食の摂取状況													
		間食摂取の有無													
		食品バランスへの配慮	84.2%		38	0.62	78.4%		37	0.50					
		甘いものの摂取状況	16.7%		36	0.19	0.0%		37	0.18					
		油ものの摂取状況	52.6%		38	0.60	32.4%		37	0.41					
		塩分摂取状況	39.5%		38	0.89	40.5%		37	0.49					
	栄養摂取状況	総カロリー													
	飲酒状況	飲酒の頻度	90.8%		38	0.50	89.2%		37	0.50					
		飲酒量													
	喫煙状況	喫煙の有無	89.2%		37	0.50	89.2%		37	0.65					
		喫煙本数													
		禁煙への関心	25.0%		4	0.54	25.0%		4	0.51					
	運動状況	意識的な運動の有無	57.9%		38	0.01	48.6%		37	0.00					
		1日の歩数	6824.5	2723.9	38	0.22	6073.9	3116.0	35	0.60					
		1回30分以上の運動を週2回以上	24.3%		37	0.11	29.7%		37	0.40					
睡眠休養状況 等	睡眠状況	55.3%		38	0.05	54.1%		37	0.04						
	1日の睡眠時間														
受療行動等 意識等	受療行動														
	健康に対する自己認識	13.2%		38	0.03	13.5%		37	0.68						

72

1.(15年度開始事業分)ノ大鰐町.xls]評価者コメント(栄養を中心としたコース)

<p>評価指標でみられた効果 ※個々の評価指標でみられた効果について総合的にご記入ください。</p>	<p>介入前後での比較について</p>	<p>生活習慣(行動) 喫煙状況 この1か月以内に禁煙したいが20ポイント減少した。 運動状況 1回30分以上の運動を週2回以上有が16.2ポイント減少した。</p>
	<p>介入群と対照群の比較について</p>	<p>身体状況 糖代謝 空腹時血糖の平均値が高くなった。 ヘモグロビンA1cについては事業開始時から有意差があるため、事業終了時の有意差が事業効果によるか否か判断が難しい。 生活習慣(行動) 運動状況 意識的な運動については事業開始時から有意差があるため、事業終了時の有意差が事業効果によるか否か判断が難しい。 睡眠状況 事業開始時から有意差があるため、事業終了時の有意差が事業効果によるか否か判断が難しい。</p>
<p>評価指標以外でみられた効果 ※評価指標上の効果としては現れていないが、それ以外にプログラムの効果としてみられたものをお書きください。</p>	<p>従来の保健事業と比較して参加者の満足度が高く、家庭や地域でプログラムの話が出るが多かった(プログラムを選択でき、生活により密着した内容となっていたためと考える)。</p>	
<p>問題点や課題 ※プログラムの実施にあたって問題点として把握されたこと、これからの課題として捉えられたことをお書きください。</p>	<p>壮年期、とくに男性の参加者が少なかった。現在の町の職員(人的資源)および財政状況では、モデル事業終了後に同様のプログラムを実施していくことが困難であると思われる。</p>	

評価指標調書 .1(15年度開始事業分)／大鰐町.xls]栄養を中心としたりんごを活用するコース(介入群)

			測定時期(○週目、○ヶ月目とご記入ください)								評価者によるコメント	
			介入前				介入終了後(3か月目)					
			／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値	／平均 割合値	標準 偏差	n 数	p 値		
身体 状況	血圧	収縮期血圧	127.5	14.8	11	0.94	117.6	19.6	11	0.72	事業開始時と比較して事業終了時で効果があったと思われる項目 ※p値が0.05未満のもの、もしくは割合の差が10ポイント以上のものについて記入して下さい。	
		拡張期血圧	76.9	8.6	11	0.62	65.5	13.1	11	0.15		
	血液 化学 検査	脂質代 謝	総コレステロール	207.0	23.4	11	0.41	218.0	24.7	11		0.49
			HDLコレステロール	63.6	17.5	11	0.38	62.8	17.3	11		0.81
		糖代謝	LDLコレステロール	105.2	40.7	11	0.25	87.6	29.5	11		0.18
			中性脂肪	93.6	9.5	11	0.62	99.8	31.7	11		0.88
			空腹時血糖	5.2	0.7	11	0.62	5.2	0.8	11		0.55
	形態計測	ヘモグロビンA1c	23.8	3.1	11	0.86	24.4	3.0	11	1.00		
		BMI	37.3	4.4	11	0.19	38.6	4.1	11	0.28		
	生活 習慣 (行動)	食生活	体脂肪率	27.3%		11	0.33	36.4%		11		0.50
満腹への配慮			54.5%		11	0.50	63.6%		11	0.20		
食事の規則正しさ												
朝食の摂取状況												
間食摂取の有無												
食品バランスへの配慮			72.7%		11	0.50	63.6%		11	0.16		
甘いものの摂取状況			0.0%		9	0.42	0.0%		11	0.50		
栄養 摂取 状況		油ものの摂取状況	36.4%		11	0.33	27.3%		11	0.33		
		塩分摂取状況	36.4%		11	0.81	27.3%		11	0.69		
		総カロリー										
		飲酒 状況	飲酒の頻度	100.0%		11	0.50	100.0%		11	0.50	
			飲酒量									
		喫煙 状況	喫煙の有無	90.9%		11	0.50	90.9%		11	0.50	
			喫煙本数									
		運動 状況	禁煙への関心	0.0%		1		0.0%		1		
意識的な運動の有無	63.6%			11	0.50	45.5%		11	0.50			
1日の歩数	7044.2		2703.2	11	0.34	6453.5	2638.7	11	0.73			
睡眠 休養 状況 等	1回30分以上の運動を週2回以上	20.0%		11	0.50	18.2%		11	0.50			
	睡眠状況	45.5%		11	0.34	54.5%		11	0.50			
受療 行動 等 意識 等	1日の睡眠時間									意識的な運動の有が18.1ポイント減少した。		
	受療行動											
		健康に対する自己認識	9.1%		11	0.82	9.1%		11	0.39		

評価指標調査 .1(15年度開始事業分)／大鰐町.xls]栄養を中心としたりんごを活用するコース(対照群)

			測定時期(○週目、○ヶ月目とご記入ください)												
			介入前				介入終了後(3か月目)								
			／平均 割合 合値	標準 差 偏	n 数	p 値	／平均 割合 合値	標準 差 偏	n 数	p 値	／平均 割合 合値	標準 差 偏	n 数	p 値	
身体 状況	血圧	収縮期血圧	126.9	17.9	11	0.94	120.4	14.8	11	0.72					
		拡張期血圧	78.9	9.9	11	0.62	72.7	9.2	11	0.15					
	血液 化学 検査	脂質代 謝	総コレステロール	217	31.6	11	0.41	209.8	30.0	11	0.49				
			HDLコレステロール	70.0	13.1	11	0.38	64.6	16.7	11	0.81				
		糖代謝	LDLコレステロール												
			中性脂肪	86.7	30.9	11	0.25	109.3	42.9	11	0.18				
			空腹時血糖	95.7	10.9	11	0.62	98.3	10.4	11	0.88				
	形態計測	ヘモグロビンA1c	5.1	0.4	11	0.62	5.0	0.4	11	0.55					
		BMI	24.1	3.4	11	0.86	24.4	4.0	11	1.00					
		体脂肪率	34.3	5.9	11	0.19	35.4	7.9	11	0.28					
生活 習慣 (行動)	食生活	満腹への配慮	45.5%		11	0.33	45.5%		11	0.50					
		食事の規則正しさ	45.5%		11	0.50	36.4%		11	0.20					
		朝食の摂取状況													
		間食摂取の有無													
		食品バランスへの配慮	81.8%		11	0.50	90.9%		11	0.16					
		甘いものの摂取状況	11.1%		9	0.42	0.0%		11	0.50					
		油ものの摂取状況	63.6%		11	0.33	45.5%		11	0.33					
	塩分摂取状況	36.4%		11	0.81	36.4%		11	0.69						
	栄養摂取状況	総カロリー													
	飲酒状況	飲酒の頻度	100.0%		11	0.50	100.0%		11	0.50					
		飲酒量													
	喫煙状況	喫煙の有無	100.0%		11	0.50	100.0%		11	0.50					
		喫煙本数													
		禁煙への関心	0.0%		0		0.0%		0						
	運動状況	意識的な運動の有無	72.7%		11	0.50	36.4%		11	0.50					
		1日の歩数	8296.5	3593.7	11	0.34	5903.9	3882.2	11	0.73					
		1回30分以上の運動を週2回以上	10.0%		11	0.50	27.3%		11	0.50					
睡眠休養状況 等	睡眠状況	63.6%		11	0.34	45.5%		11	0.50						
	1日の睡眠時間														
受療行動等	受療行動														
意識等	健康に対する自己認識	9.1%		11	0.82	18.2%		11	0.39						

1.(15年度開始事業分)／大鰐町.xls]評価者コメント(栄養を中心としたりんごを活用するコース)

<p>評価指標でみられた効果 ※個々の評価指標でみられた効果について総合的にご記入ください。</p>	<p>介入前後での比較について</p>	<p>生活習慣(行動) 運動状況 意識的な運動の有が18.1ポイント減少した。</p>
	<p>介入群と対照群の比較について</p>	<p>なし</p>
<p>評価指標以外でみられた効果 ※評価指標上の効果としては現れていないが、それ以外にプログラムの効果としてみられたものをお書きください。</p>		<p>従来の保健事業と比較して参加者の満足度が高く、家庭や地域でプログラムの話が出るが多かった(プログラムを選択でき、生活により密着した内容となっていたためと考える)。</p>
<p>問題点や課題 ※プログラムの実施にあたって問題点として把握されたこと、これからの課題として捉えられたことをお書きください。</p>		<p>壮年期、とくに男性の参加者が少なかった。現在の町の職員(人的資源)および財政状況では、モデル事業終了後に同様のプログラムを実施していくことが困難であると思われる。</p>

## 評価者コメント(事業全体)

事業実施でみられた効果	<p>介入前後の比較においてみられた効果には、気候の影響によると考えられるもの（たとえば、暑い時期における歩数の減少、積雪時における運動時間の減少など）がある。こうした介入以外による影響を考慮したうえで、なお介入効果として考えられるのは「運動していない者が意識的に運動するようになった」ことである。介入終了後における対照群との比較では、いくつかの指標で有意差を認めたものの、介入開始時においても有意差があったため、介入効果の効果の有無の判断は不明確である。</p>
問題点や課題	<p>問題点は、事業効果を検出するのに十分な参加者数を得ることが困難だということである。いっそう強力に勧誘すれば、参加者数をさらに増やせる可能性があるが、事業を開始してからの継続が難しいと考える。また事業終了までなんとか継続できたとしても、生活習慣の改善がその後も継続されるかについては疑問がある。</p>